

令和4年
綾部市
火災救急救助統計



一人ひとりの幸せをみんなで紡いで
実現できるまち… 綾部

綾部市消防本部

目 次

火災の部	1
1 火災概要及び前年比較	2
2 月別火災発生状況	3
3 時間帯別火災発生状況	3
4 曜日別火災発生状況	3
5 出火原因別火災発生状況	4
6 覚知別火災発生状況	4
7 気象別火災発生状況	4
8 地区別火災発生状況	5
9 消防隊出動状況	5
10 過去10年間の火災発生件数の推移	6
救急の部	7
1 救急事故概要及び前年比較	8
2 月別出動件数	9
3 本署・出張所別救急発生状況	9
4 地区別出動件数	9
5 医療機関別搬送人員	10
6 年齢区分別搬送人員	10
7 疾病分類別傷病程度別搬送人員	10
8 救急隊員による応急処置件数	11
9 ドクターへリ出動要請前年比較	11
10 ドクターへリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況	11
11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人)による応急手当件数	12
12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和4年中	12
救助の部	13
1 救助活動の概要と前年比較	14
2 救助出動人員・救助人員	14
3 月別救助出動件数	15
4 発生場所別出動件数	16
通信指令の部	17
1 前年比較受信件数	18
2 覚知別受信件数	18
3 月別受信件数	19
4 119番適正利用について	19

火災の部

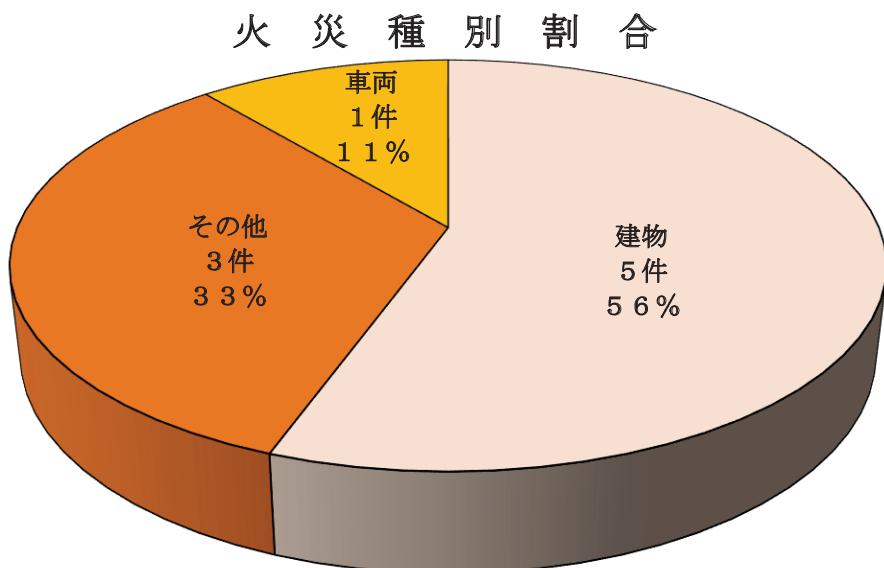
火災の概要

令和4年における火災発生件数は9件で、前年と比較して1件の減少となりました。また、40.6日に1件の割合で火災が発生しており、人口1万人あたりの出火件数を表す出火率は2.9件でした。

火災種別ごとの発生件数は、建物火災が5件、その他火災が3件、車両火災が1件でした。

出火原因別では、たき火が2件、石油ファンヒータ、たばこ、枯れ草焼き、取灰、火のついたもみ殻、ガスこんろ、不明がそれぞれ1件でした。

火災による損害額の合計は10,137千円で、前年と比較して、13,167千円の減少となりました。



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位:件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年		3	6	1			3	1		1		2	17
令和元年 (平成31年)				1	2	1	1	3					8
令和2年		1	2	3		2			1	1		1	11
令和3年		1	1	1					1	1		5	10
令和4年			2	2	1			1		2		1	9

1 火災概要及び前年比較

区分	年別及び比較	令和4年	令和3年	比 較
		(1月～12月)	(1月～12月)	増減(減印△)
出火件数	合 計	9 件	10 件	△ 1 件
	建 物	5 件	5 件	0 件
	林 野	0 件	0 件	0 件
	車 両	1 件	2 件	△ 1 件
	そ の 他	3 件	3 件	0 件
焼損面積	建物床面積	560.92 m ²	599.5 m ²	△ 38.58 m ²
	建物表面積	0 m ²	0 m ²	0 m ²
	林 野	0 a	0 a	0 a
	そ の 他	1,631 m ²	4,488 m ²	△ 2,857 m ²
焼損棟数	全 燃	7 棟	2 棟	5 棟
	半 燃	0 棟	0 棟	0 棟
	部 分 燃	1 棟	2 棟	△ 1 棟
	ぼ や	0 棟	2 棟	△ 2 棟
損害見積額	合 計	10,137,000 円	23,304,000 円	△ 13,167,000 円
	建 物	9,887,000 円	23,094,000 円	△ 13,207,000 円
	林 野	0 円	0 円	0 円
	車 両	250,000 円	210,000 円	40,000 円
	そ の 他	0 円	0 円	0 円
り災世帯数	全 損	2 世帯	1 世帯	1 世帯
	半 損	0 世帯	0 世帯	0 世帯
	小 損	0 世帯	0 世帯	0 世帯
り 災 人 員	4 人	1 人		3 人
人 的 被 害	死 者	1 人	0 人	1 人
	傷 者	2 人	1 人	1 人
火 災 発 生 間 隔(日／1件)	40.6 日	36.5 日		4.1 日
1 日 平 均 損 害 額	27,773 円	63,847 円	△ 36,074 円	
1 件 平 均 損 害 額	1,126,333 円	2,330,400 円	△ 1,204,067 円	
市民1人あたりの損害額	328 円	742 円	△ 414 円	
出火率(件÷人口×1万人)	2.9 件	3.2 件	△ 0.3 件	

綾部市推計人口：30,950人（令和4年12月1日現在）

2 月別火災発生状況

種別 月別	火 災 件 数					焼 損 棟 数				り 災 世 帯 数			り 災 者 者 数 (人)	死 傷 者		焼 損 状 況			
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 燃	半 燃	部 分 燃	ぼ や 損	全 損	半 損	小 損		死 者 (人)	傷 者 (人)	建 物 (m ²)	林 野 (a)	車 両 (台)	そ の 他 (m ³)
1																			
2																			
3	1	1	2	2					1			1	1	129			2		
4	1		1	2	1									155			571		
5			1	1													610		
6																			
7																			
8	1		1	1										30.92					
9																			
10	1		1	2			1							3			450		
11																			
12	1			1	3				1			3	1	1	243				
合 計	5	0	1	3	9	7	0	1	0	2	0	0	4	1	2560.92	0	0	21,631	

3 時間帯別火災発生状況

(単位 : 件)

発生時間帯		0:00 ～ 5:59	6:00 ～ 11:59	12:00 ～ 17:59	18:00 ～ 23:59	不 明	合 計
発生件数		1		2	5	1	9
内 訳	建物火災	1		2	1	1	5
	林野火災						0
	車両火災				1		1
	その他火災				3		3

4 曜日別火災発生状況

曜 日	発生件数
日曜日	0
月曜日	1
火曜日	0
水曜日	2
木曜日	0
金曜日	4
土曜日	2



タンク1号車(署配備)

5 出火原因別火災発生状況

出火原因	種別	火 災 件 数					焼 損 状 況				
		合計	建物	林野	車両	その他	建物(m ²)		林 野	車 両	その 他
							床 面 積	表 面 積			
たき火		2				2					850
石油ファンヒーター		1	1				129				
たばこ		1			1					2	
枯れ草焼き		1	1				155				331
取灰		1	1				30.92				
火のついたもみ殻		1				1					450
ガスこんろ		1	1				3				
不明		1	1				243				
合 計		9	5	0	1	3	560.92			2	1,631

6 覚知別火災発生状況

(単位: 件)

覚 知 別	種 别	火 災 件 数				
		合計	建物	林野	車両	その他
専用電話 (119)	加入電話から	1	1			
	携帯電話から	5	3		1	1
	IP から	1				1
加入電話 (代表番号)	加入電話から					
	携帯電話から	1				1
警 察 電 話						
事 後 聞 知		1	1			
駆 け 付 け						
そ の 他						
合 計		9	5	0	1	3

7 気象別火災発生状況

(1) 天候別

天 候	件 数
快 晴	
晴 れ	7
曇 り	1
霧	
雨	1
雪	
不 明	
合 計	9

(2) 湿度別

湿度(%)	件 数
0~10未満	
10~20 //	
20~30 //	
30~40 //	2
40~50 //	2
50~60 //	
60~70 //	2
70~80 //	1
80~90 //	
90 以上	2
不 明	
合 計	9

(3) 風速別

風速(m/s)	件 数
0~1未満	3
1~2 //	2
2~3 //	
3~4 //	4
4~5 //	
5~6 //	
6~7 //	
7~8 //	
8~9 //	
9~10 //	
10 以上	
不 明	
合 計	9

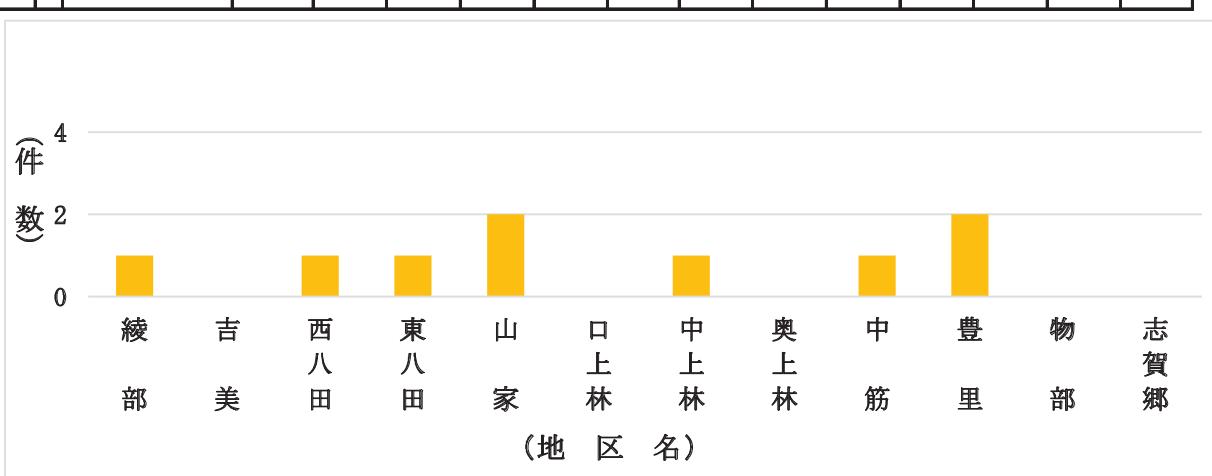
(4) 風向別

風 向	件 数
北	
北北東	1
北東	
東北東	
東	
東南東	
南東	
南南東	
南	1
南南西	
南西	3
西南西	2
西	
西北西	1
北西	
北北西	
無 風	1
合 計	9

8 地区別火災発生状況

(単位：件)

地区別		綾 部	吉 美	西 八 田	東 八 田	山 家	口 上 林	中 上 林	奥 上 林	中 筋	豊 里	物 部	志 賀 郷	合 計	
区分	出 火 件 数	計	1	0	1	1	2	0	1	0	1	2	0	0	9
出 火 件 数	建 物				1	1	1				1	1			5
	林 野														0
	車 両	1													1
	その他の						1		1			1			3



9 消防隊出動状況

(単位：件)

区分	火災	その他の							合計
		無損 事故 (注1)	火災 警戒 (注2)	怪煙等 調査 (注3)	誤報等 (注4)	水防 (注5)	救 急 支 援 等 (注6)	その他の (注7)	
出動回数	9	3	19	16	2	1	88	6	144

(注1) ・・・人の意図に反して発生した燃焼・爆発現象のうち、その態様が周囲の状況から判断して社会通念上公共危険が認められず、かつ、被害程度が軽微な事象への出動。

(注2) ・・・ガス又は油類等の漏えい・流出で出火危険が生じた事象への出動。

(注3) ・・・怪煙・怪炎等の事象を調査するための出動。

(注4) ・・・誤報やいたずら通報による出動。

(注5) ・・・大雨による河川氾濫、土砂災害等への出動。

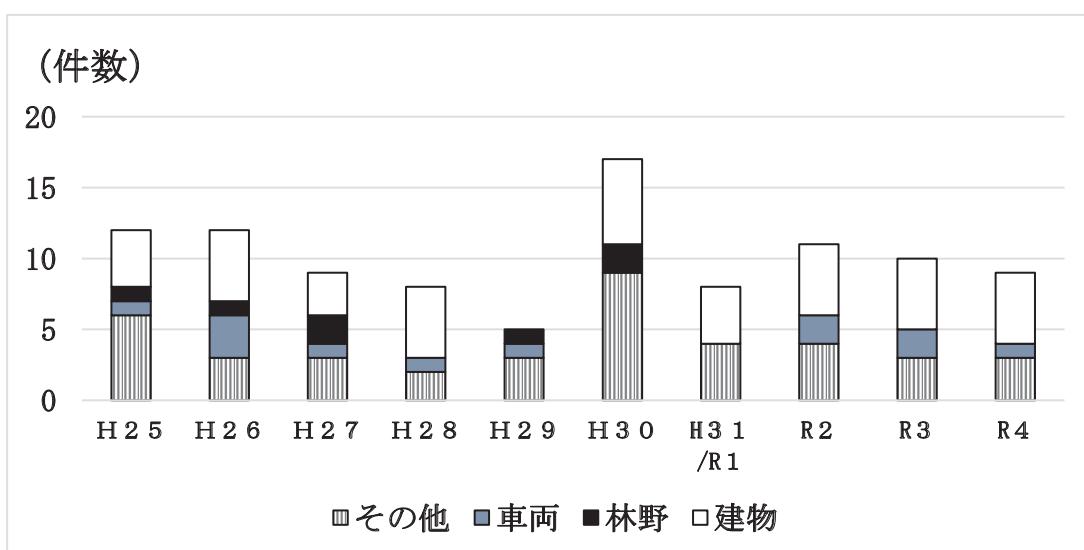
(注6) ・・・救急隊支援出動等（ドクターへリによる出動含む。）。

(注7) ・・・上記の項目に当てはまらないもの。

10 過去10年間の火災発生件数の推移

(単位：件)

年 火災種別	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年 (平成31年)	令和 2年	令和 3年	令和 4年
建物火災	4	5	3	5	0	6	4	5	5	5
林野火災	1	1	2	0	1	2	0	0	0	0
車両火災	1	3	1	1	1	0	0	2	2	1
その他火災	6	3	3	2	3	9	4	4	3	3
合 計	12	12	9	8	5	17	8	11	10	9



お出かけは
マスク戸締り
火の用心



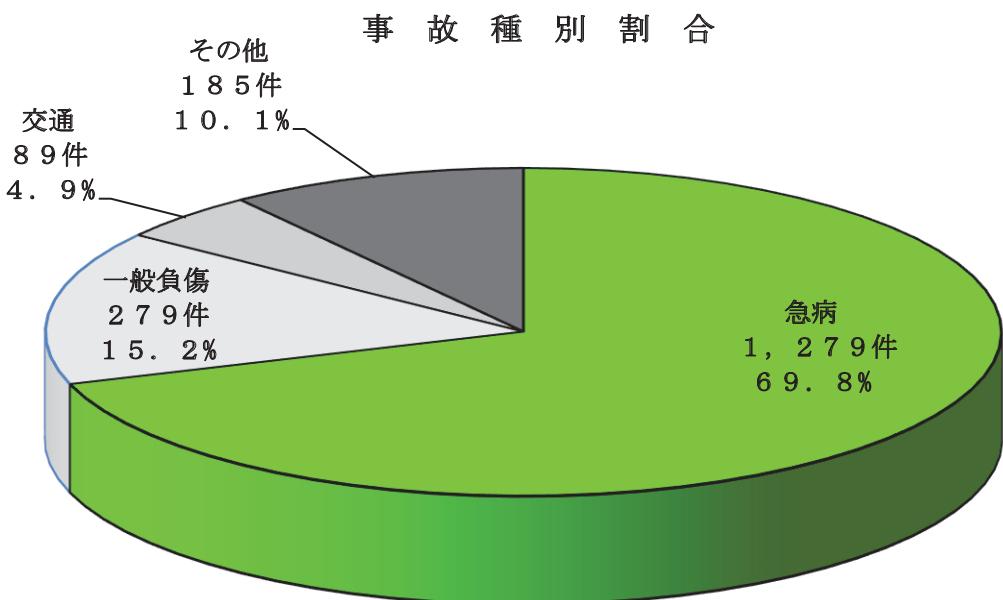
けし太君

救急の部

救急の概要

令和4年における救急出動件数は1,832件で昨年比261件の増加となり、過去最多の出動件数となりました。搬送人員は1,766人で、昨年比268人の増加となりました。医師の早期現場介入を目的としたドクターヘリについて、91件の出動要請を行い、51人が搬送されました。

応急手当普及啓発活動は、昨年に引き続いて、新型コロナウイルス感染症流行の影響により、感染防止策徹底の上での活動となりましたが、綾部市応急手当インストラクターの御協力のもと、普通救命講習Ⅰを41回開催することができ、新たに433人の市民の皆さんに受講していただきました。また、総開催回数が1,000回を達成いたしました。



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位:件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年	203	173	148	130	143	116	188	171	123	148	114	165	1,822
令和元年 (平成31年)	167	135	147	140	121	107	156	176	148	147	150	154	1,748
令和2年	131	162	133	90	102	102	144	128	123	152	133	137	1,537
令和3年	134	114	121	143	129	126	135	136	125	123	134	151	1,571
令和4年	169	157	151	170	143	126	163	172	129	141	142	169	1,832

1 救急事故概要及び前年比較

区分	年別及び比較 (1月～12月)	令和4年	令和3年	比 較
				増減(減印△)
出 動 件 数	1,832 件	1,571 件	261 件	
搬 送 人 員	1,766 人	1,498 人	268 人	
事故種別救急出動件数	火 災	2 件	0 件	2 件
	自然災害	0 件	0 件	0 件
	水 難	2 件	1 件	1 件
	交 通 事 故	89 件	60 件	29 件
	労 働 災 害	15 件	21 件	△ 6 件
	運 動 競 技	12 件	6 件	6 件
	一 般 負 傷	279 件	259 件	20 件
	加 害	4 件	5 件	△ 1 件
	自 損 行 為	7 件	16 件	△ 9 件
	急 病	1,279 件	1,076 件	203 件
その他の出動件数	転 院	140 件	127 件	13 件
	医 師 搬 送	2 件	0 件	2 件
	資 器 材 搬 送	0 件	0 件	0 件
	そ の 他	1 件	0 件	1 件
1日平均出動件数		5.02 件	4.32 件	0.70 件
綾 部 市 人 口 (12月1日現在の推計人口)		30,950 人	31,388 人	△ 438 人

2 月別出動件数

(単位：件)

月 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	割合
急 病	117	113	117	113	97	88	113	125	92	94	103	107	1,279	69.8%
交通事故	7	6	3	10	7	4	11	7	7	9	4	14	89	4.9%
一般負傷	29	20	20	26	27	23	25	24	15	19	21	30	279	15.2%
その 他	16	18	11	21	12	11	14	16	15	19	14	18	185	10.1%
合 計	169	157	151	170	143	126	163	172	129	141	142	169	1,832	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

3 本署・出張所別救急発生状況

事故種別 管区別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	そ の 他	合計	割合	
本 署	出動件数(件)	2	0	2	81	14	10	247	4	6	1,107	141	1,614	88.1%
	搬送人員(人)	2	0	0	81	14	10	243	4	3	1,060	139	1,556	88.1%
出張所	出動件数(件)	0	0	0	8	1	2	32	0	1	172	2	218	11.9%
	搬送人員(人)	0	0	0	10	1	2	32	0	1	162	2	210	11.9%
合 計	出動件数(件)	2	0	2	89	15	12	279	4	7	1,279	143	1,832	
	搬送人員(人)	2	0	0	91	15	12	275	4	4	1,222	141	1,766	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

4 地地区別出動件数

(単位：件)

地区 事故種別	綾 部	吉 美	西八田	東八田	山 家	口上林	中上林	奥上林	中 筋	豊 里	物 部	志賀郷	管 外	合 計
急 病	393	61	50	70	62	75	63	33	214	167	54	37	0	1,279
交通事故	28	3	9	6	6	2	4	1	12	15	2	1	0	89
一般負傷	101	17	13	16	9	8	17	9	37	24	13	15	0	279
その 他	88	3	6	5	1	3	1	1	66	6	3	2	0	185
合 計	610	84	78	97	78	88	85	44	329	212	72	55	0	1,832
割 合	33.3%	4.6%	4.3%	5.3%	4.3%	4.8%	4.6%	2.4%	18.0%	11.6%	3.9%	3.0%	0.0%	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

5 医療機関別搬送人員

(単位：人)

医療機関名	事故種別	急 病	交通事故	一般負傷	その他	合 計	割 合
綾部市立病院		896	72	231	53	1,252	70.9%
京都協立病院		123	0	14	2	139	7.9%
綾部ルネス病院		48	1	10	0	59	3.3%
綾部市内診療所		0	0	0	0	0	0.0%
福知山市内医療機関		111	13	15	70	209	11.8%
舞鶴市内医療機関		20	3	2	43	68	3.9%
京都市内医療機関		0	0	0	6	6	0.3%
その他府内医療機関		0	1	0	2	3	0.2%
他府県医療機関		0	0	0	0	0	0.0%
ドクターへり		24	1	3	2	30	1.7%
合 計		1,222	91	275	178	1,766	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

6 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

区 分	事故種別	急 病	交通事故	一般負傷	その他	合 計	割 合	備 考
新生児		0	0	0	9	9	0.5%	生後28日未満の者
乳幼児		24	2	3	4	33	1.9%	生後28日以上 満7歳未満の者
少 年		21	8	5	13	47	2.7%	満7歳以上 18歳未満の者
成 人		175	46	35	53	309	17.5%	満18歳以上 65歳未満の者
高齢者		1002	35	232	99	1,368	77.5%	満65歳以上の者
合 計		1,222	91	275	178	1,766		

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

7 疾病分類別傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	疾病部類別	脳疾患	心疾患	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	調査中	合 計	割 合
死 亡		1	9	0	4	0	0	0	1	45	/	60	3.4%
重 症		44	56	32	52	2	1	10	15	157	/	369	20.9%
中等症		47	40	60	58	0	15	41	6	180	/	447	25.3%
軽 症		30	53	39	30	32	68	24	3	445	/	724	41.0%
調査中		/	/	/	/	/	/	/	/	/	165	165	9.3%
合 計		122	158	131	144	34	84	75	25	827	165	1,765	

※ 救急車で医療機関へ搬送後、診察を拒否されている場合があります。

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

8 救急隊員による応急処置件数

(単位：件)

応急処置 事故種別	止 血	固 定	人工 呼吸	心 肺 蘇生	酸 素 投 与	気 道 確 保	保 温	被 覆	血 压 測 定	心 電 図 測 定	その 他 処 置	除 細 動	救命士特定行為					応急 処置 合計
													気道 確保	静脈路 確保	気管 挿管	血糖 測定	薬剤 投与	
急 病	6	3	9	55	380	70	58	1	1,175	1,164	1,215	7	44	31	2	33	22	4,275
交通事故	11	45	0	1	10	2	0	7	91	62	97	0	1	0	0	0	0	327
一般負傷	37	25	0	4	23	5	17	29	272	220	277	0	3	2	1	0	1	916
その 他	6	9	2	1	48	4	13	5	138	64	168	0	0	2	0	0	1	461
合 計	60	82	11	61	461	81	88	42	1,676	1,510	1,757	7	48	35	3	33	24	5,979

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急処置が施されている場合があります。

9 ドクターへり出動要請前年比較

年 別 項 目	令和4年		令和3年		比 較 (減印 △)	
	要請件数 (件)		91	82		9
搬送人員	ドクターへり (人)		32	25		7
	救急車 (人)		19	13		6

10 ドクターへり出動要請件数及び医療機関別搬送状況

(単位：件)

項 目	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
		要 請 件 数	75	3	9	
						91

(単位：件)

キャンセル理由	要請取り消し	17	1	2	1	21
	天 候 不 良	12	1	1	1	15
	他 事 案 出 動 中	3	0	0	0	3
	そ の 他	1	0	0	0	1
	合 計	33	2	3	2	40

(単位：人)

医療機関別搬送人員	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	
		ドクターへり	綾部市立病院	6	0	0	6
救急車	市立福知山市民病院		15	1	0	1	17
	公立豊岡病院		5	0	3	1	9
	合 計		26	1	3	2	32
	京都協立病院		1	0	0	0	1
	綾部ルネス病院		1	0	0	0	1
	福知山市民病院		2	0	0	0	2
	合 計		16	0	3	0	19

11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人)による応急手当件数

(単位:件)

事故種別 応急手当	気道確保	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	保温	体位管理	固定	止血	被覆	のそ手の当他	AED	応急手当合計
急 病	0	0	33	1	2	9	0	3	1	9	8	66
交通事故	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	5
一般負傷	0	0	2	0	0	0	0	22	2	3	0	29
その 他	0	0	2	0	0	0	0	4	0	7	0	13
合 計	0	0	37	1	2	11	0	32	3	19	8	113

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急手当が施されている場合があります。

12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和4年中

講習内容		講習回数(回)	講習受講者数(人)	総受講者数(人)*
普通救命講習Ⅰ (注1)		41	433	13,824
普通救命講習Ⅱ (注2)		0	0	680
上級救命講習 (注3)		2	10	704
応急手当普及員講習 (注4)		1	0	302
救命入門コース	小学生対象(注5)	1	5	1,303
	高齢者学級対象(注6)	1	13	250
再 講 習		282		6,684

※ 総受講者数は平成7年から令和4年12月までの累計となります。

(注1)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の3時間の講習

(注2)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法、実技及び筆記試験)の4時間の講習

(注3)…救命に必要な応急手当(成人、小児、乳児、新生児に対する方法、実技及び筆記試験)及びその他の応急手当の8時間の講習

(注4)…基礎的な医学知識・技能及び指導要領、実技及び筆記試験の24時間の講習

(注5)…年少の頃より応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的とした90分の講習

(注6)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の実施をより広く普及させる90分の講習

(広報掲載)

救急の電話相談窓口
「救急安心センターきょうと」

#7119

・24時間365日対応 　・看護師等がアドバイス 　・医療機関も案内

救急の電話相談窓口「#7119」は、急な病気やけがなどをしたときに、救急車を呼ぶべきか、病院に行くべきか、様子を見るべきかなど迷った際に、看護師等の専門家から電話でアドバイスを受けられる相談窓口です。ぜひ活用してください。

ダイヤル回線など一部の回線では **0570-00-7119** におかけください。

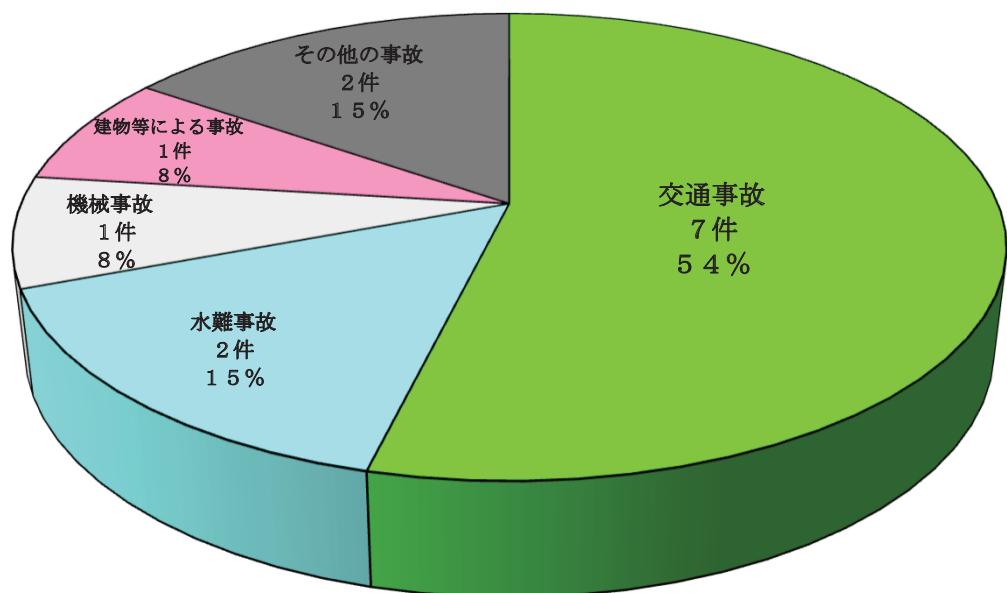
※自身が緊急と思ったときは、ためらわずに119番で救急車を呼んでください。

救助の部

救助の概要

令和4年における救助出動件数は13件で、前年と比較して3件の増加となりました。活動件数は8件で前年より2件の増加となっています。救助人員は11人で、救助出動した消防職員は延べ125人となっています。事故種別では、交通事故7件、水難事故2件、機械事故1件、建物等による事故1件、その他の事故2件となっています。

事故種別割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年	1	2	2	1		1	4	2	3	3		1	20
令和元年 (平成31年)	1	1	2	5	1	2			2	3		1	18
令和2年		1		2			1		1		1	1	7
令和3年	2		2	1		1	1	2	1				10
令和4年	1	1		2	1	2	3		1			2	13

1 救助活動の概要と前年比較

事故種別	年別・区分	令和4年			令和3年			前年比較 (△は減)		
		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
火 災	建 物									
	建物以外									
交 通 事 故		7	3	6	7	3	3	0	0	3
水 難 事 故		2	2	2	1	1	1	1	1	1
風 水 害 等 自然災害										
機 械 に よ る 事 故		1	1	1				1	1	1
建 物 等 に よ る 事 故		1	1	1	1	1	1	0	0	0
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他 の 事 故		2	1	1	1	1	1	1	0	0
合 計		13	8	11	10	6	6	3	2	5

2 救助出動人員・救助人員

事故種別		火 災		交	水	自風	事機	上建	酸ガ	破	事そ	合
区 分	建	建	通	難	然水	機械	建	ガ欠	裂事	の他	計	
出動人員	物	物以外	事 故	事 故	災害等	によ る故	る物 事等	欠ス	及故	び		
	指揮隊員			12	5		2					19
	救助隊員			31	7		5	4			13	60
	消防隊員			4								4
	救急隊員			23	6		4	3			6	42
計	0	0	70	18	0	11	7	0	0	19	125	
救助人員			6	2		1	1			1	11	

3 月別救助出動件数

(単位：件)

事故種別 月 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 害 等	事 機 械 に よ る 故 故	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 故 故	計
	建 物	建 物 以 外									
1 月					1						1
2 月					1						1
3 月											0
4 月				1				1			2
5 月										1	1
6 月				1						1	2
7 月				3							3
8 月											0
9 月							1				1
10 月											0
11 月											0
12 月				2							2
合 計	0	0	7	2	0	1	1	0	0	2	13

(件数)

4

3

2

1

0



□ 交通事故 □ 水難事故 □ 機械事故 □ 建物事故 ■ その他

4 発生場所別出動件数

(単位：件)

事故種別 発生場所	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	よ 建 る 物 事 等	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 故 の	合 計
	建 物	建 物 以 外									
舞鶴若狭自動車道											0
京 都 縦 貫 道											0
国 道	27 号										0
	173 号										0
府 道	舞鶴綾部福知山線										0
	福知山綾部線										0
	小浜綾部線										0
市 道				3							3
その他の道路				3							3
住 宅 内							1				1
河 川 等			1	2							3
その他の屋外						1				2	3
その他の屋内											0
合 計	0	0	7	2	0	1	1	0	0	2	13



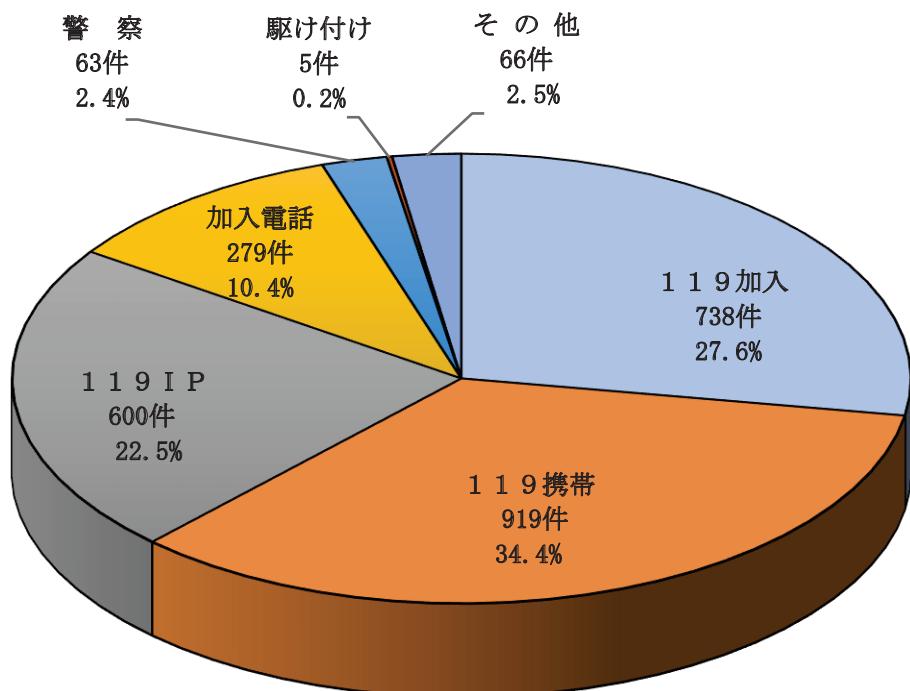
通信指令の部

通信の概要

令和4年における受信件数は、2,670件で、月平均は222.5件でした。その内緊急通報の受信件数は、1,989件で、月平均は165.8件、1日平均は5.3件でした。

令和3年と比較すると、受信件数、緊急通報の受信件数ともに増加しました。

覚知別受信件数割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年	269	241	259	200	202	174	320	262	205	242	195	247	2,816
平成31年 (令和元年)	235	207	233	203	174	192	230	247	266	226	227	221	2,661
令和2年	202	226	185	132	136	166	199	201	187	218	206	212	2,270
令和3年	185	148	181	203	196	202	195	186	182	198	202	197	2,275
令和4年	229	205	236	229	186	214	228	247	220	201	218	257	2,670

1 前年比較受信件数

(単位：件)

年別及び比較 災害別		令和4年		令和3年		比較（減印△）	
火 災		12 件		15 件		△ 3 件	
救 急		1,832 件		1,571 件		261 件	
救 助		13 件		10 件		3 件	
警 戒 等		132 件		106 件		26 件	
そ の 他	い た ず ら	38 件		14 件		24 件	
	間 違 い	109 件		113 件		△ 4 件	
	病院手配 及び 問 い 合 わ せ	123 件		94 件		29 件	
	回 線 試 験	117 件		111 件		6 件	
	そ の 他	294 件		241 件		53 件	
合 計		2,670 件		2,275 件		395 件	
緊 急 通 報		1,989 件		1,702 件		287 件	

2 覚知別受信件数

(単位：件)

覚知別 災害別	合 計	1 1 9 番			加入 電話	警察	駆け 付け	その 他			
		加入 電話	携帯 電話	I P 電話				高速 道路	福祉 電話	自己 覚知	その他
火 災	12	2	6	0	2	0	0	0	0	0	2
救 急	1,832	473	612	425	257	50	5	0	0	10	0
救 助	13	0	7	0	1	4	0	0	0	1	0
警 戒 等	132	21	33	22	15	9	0	0	0	32	0
そ の 他	い た ず ら	38	2	7	28	0	0	0	1	0	0
	間 違 い	109	45	45	14	0	0	0	5	0	0
	病院手配 及び 問 い 合 わ せ	123	32	65	25	0	0	0	1	0	0
	回 線 試 験	117	76	29	10	0	0	0	2	0	0
	そ の 他	294	87	115	76	4	0	0	12	0	0
合 計		2,670	738	919	600	279	63	5	0	21	43
緊 急 通 報		1,989	496	658	447	275	63	5	0	43	2

3 月別受信件数

(単位：件)

月別 災害別	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	12	1	0	2	2	2	0	0	1	1	2	0	1
救 急	1,832	169	157	151	170	143	126	163	172	129	141	142	169
救 助	13	1	1	0	2	1	2	3	0	1	0	0	2
警 戒 等	132	17	8	14	15	6	9	7	9	14	9	12	12
そ の 他	いたずら	38	2	5	0	0	0	25	4	0	1	1	0
	間違い	109	9	4	10	9	7	11	8	8	19	7	5
	病院手配及び 問い合わせ	123	4	5	6	10	13	17	14	8	17	13	8
	回線試験	117	4	9	11	5	7	8	6	27	17	9	4
	その他の	294	22	16	42	16	7	16	23	22	21	19	47
合 計	2,670	229	205	236	229	186	214	228	247	220	201	218	257
応急手当の 口頭指導	200	26	14	29	21	10	14	14	11	6	13	17	25

- ※ 緊急通報とは、火災、救急、救助、警戒等の出動要請を行うための通報をいいます。
 - ※ 受信件数と出動件数は異なります（1件の出動に対し、複数の通報があるためです。）。
 - ※ 災害別のその他の「その他」とは、訓練や携帯119番の他市への転送等をいいます。
- #### 4 119番適正利用について
- ☞ 指令員の問いかかけに落ち着いて答えてください。
 - ☞ いたずら通報は絶対にしないでください（緊急通報受信の妨げになります。）。
 - ☞ 住所や氏名などが分からないと現場まで行くことができません。また、必要な情報が得られなければ現場での活動に遅れが生じたり、病院手配や関係機関への連絡ができないことがあります。
 - ☞ 消防車や救急車は緊急車両です。緊急通報を受けて出動した場合、サイレンを鳴らさずに走行することはできません。
 - ☞ 救急車で病院へ行くことで、待たずに診察してもらえるわけではありません。
 - ※ 火災出動や救助出動などの災害発生場所やどのような災害が起こっているかについては、下記の番号で聞くことができます。御利用ください。

119番 通報メモ

通報は まず落ち着いて！

1 火事ですか、救急ですか

火事です ・ 救急です

2 住所、発生場所

綾部市

町

番地

3 事故の状況

☆火災のとき

△△が燃えています。

☆救急のとき

(誰) が (状態) です。

☆ 消防署通信員の問い合わせに答えてください。

4 通報者

☆ 通報者氏名

☆ 電話番号

☆ 携帯電話番号



携帯電話からも、119番で通報できます。



まずは、発生場所を「○○市」から伝えてください。

キリトリ線

令和4年

綾部市火災救急救助統計

発行 令和5年1月

綾部市消防本部警防課

〒623-0031 綾部市味方町アミダジ20番地の2

TEL 0773-42-0119 (代表)

FAX 0773-43-1483

<http://www.city.ayabe.lg.jp/shobohonbu/>